公立大学法人都留文科大学

第12回教育研究審議会

議事概要

開催日: 平成22年12月22(水)

場 所:本部棟3階大会議室

出席者:加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、鈴木武晴学長補佐、大平栄子学長補佐

阿毛久芳研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長、新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長

前田昭彦社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長、杉本光司地域交流研究センター長

浜谷エロイス外国語教育研究センター長、重原達也学生課長、相川泰総務課長

欠席者:椎廣行事務局長、田中一利理事、樋渡登学長補佐

■挨拶

加藤学長よりあいさつ

議事

- 1. 初等教育学科専任教員の採用について
- ○担当委員より補足説明、投票の結果、信任多数により承認
- 2. 社会学科専任教員の採用について
- ○担当委員より補足説明、投票の結果、信任多数により承認
- 3. 平成23年度非常勤講師採用の発議について(国文学科)
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 4. 平成23年度非常勤講師採用の発議について(英文学科)
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 5. 平成23年度非常勤講師採用の発議について(比較文化学科)
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 6. 平成23年度非常勤講師の発議について(初等教育学科)
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 7. 平成 23 年度非常勤講師(初等教育学科:学校教育実践演習D、算数教材研究B)発議・提案について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 8. 平成 23 年度非常勤講師(初等教育学科:自然科学実験・観察 IA、B、物理学実験、専門演習 I(物質・エネルギー・情報))発議・提案について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認

- 9. 平成 23 年度非常勤講師(初等教育学科:生活概論A、B)発議・提案について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 10. 平成 23 年度非常勤講師(初等教育学科: 教材研究演習(社会)、教科教育特別演習 I (専攻科・前半)) 発議・提案について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 12. 初等教育学科特任教員(美術)の採用候補者の提案ついて
- ○担当委員より説明、審議の結果、人事書類を事務局内で閲覧可とし 1/12 の教育研究審議会にて投票
- ・特任教授Bタイプでの採用で採用期間は1年間
- 13. 環境ESDプログラムについて
- ○初等教育学科教授より説明
- ・基幹科目(「環境と教育」、「環境教育概論 I」、「開発と地球環境(地球環境・開発論)」の3科目)の 担当教員については、会議に出席してもらいどのような内容のものか理解してもらっている
- ・カリキュラムは教務委員と環境ESDプログラム検討委員で審議
- 今後、環境ESDプログラムの基準と内規を作成していく
- 14. 比較文化学科学生の教員免許取得について
- ○担当委員より説明、比較文化学科教授より補足説明
- ・カリキュラムの都合上、必修科目の受講時期が教育実習と重なってしまう(中学・高校へ前期で実習 に行く場合)。後期に実習へ行く場合は、教育実習に行かずに教員採用試験を受けることになることが 問題点
- ・2014年から教職実践演習が始まるので、それに向け特任教員か専任教員の採用をしたいと考えている
- 15. 平成23年度授業開講科目について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 16. 平成23年非常勤講師授業担当科目の取消し・更新について
- ○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認
- 17. 日本語教育特任教員の採用について
- ○英文学科教授より説明
- ・カリキュラムについては教務委員会と話を詰めいていく
- ・採用については特任教員Aタイプでの採用を考えている

報告

- 1. 初等教育学科教育実践学系の専任教員採用の見送りについて
- ○担当委員より報告
- ・今回は該当者がいなかったため採用が見送りとなった。次年度、教員採用計画に基づき公募ができる のであれば再度公募を行う

- 2. 平成 23 年度教員配置計画について
- ○担当委員より報告

その他

- 1. 都留文科大学に対する大学評価(認証評価)結果(委員会案)について
- ○担当委員より説明